

目 次

I. 総括研究報告

産業別・地域別における生活習慣病予防の社会経済的な影響に関する実証研究1

研究代表者 野口晴子 早稲田大学 政治経済学術院

(資料 1) Shen, Y., Noguchi, H. “Impacts of anticancer drug parity laws on mortality rates”.

Social Science and Medicine, 272: Article # 113714. (2021.3) タイトルページ

(資料 2) Fu, R., Shen, Y., Noguchi, H. “The best of both worlds? The economic effects of a hybrid fee-for-service and prospective payment reimbursement system”.

Health Economics, 30(3): pp. 505-524 (2021.3) タイトルページ

(資料 3) Kang, C., Noguchi, H., Kawamura, A. “Benefits of Knowing Own Health Status: Effects of Health Checkups on Health Behaviors and Labor Participation”.

Applied Economic Letter, AHEAD-OF-PRINT: pp. 1-6. (2020.7) タイトルページ

(資料 4) Kaneko, S., Noguchi, H. “Does traditional price policy work for achieving low smoking rate? –Empirical and theoretical evaluation based on the United States aggregate data”. *Applied Economics*, 52(18): pp. 1986–1997. (2020.4) タイトルページ

(資料 5) 野口晴子. 『時事評論 統計でみる健康診断の結果』週刊社会保障,3081,p.26-27. (2020.7) タイトルページ

(資料 6) 野口晴子. 『時事評論 統計でみる健康診断の結果』厚生労働統計通信第 115 号 (令和 2 年 2 月 15 日) ; p.4 (2020.02) タイトルページ

II. 分担研究報告

1. 職業・地域に着目した生活習慣病と労働生産性との関連性について: 先行研究レビュー

(Update) 14

研究代表者	野口晴子	早稲田大学 政治経済学術院
研究分担者	川村顕	公立大学法人神奈川県立保健福祉大学・ 大学院ヘルスイノベーション研究科/ 早稲田大学 政治経済学術院 (Joint Appointment)
研究分担者	朝日透	早稲田大学 理工学術院
研究分担者	阿波谷敏英	高知大学 教育研究部医療学系医学教育部門
研究分担者	玉置健一郎	早稲田大学 政治経済学術院
研究分担者	花岡智恵	東洋大学 経済学部
研究分担者	富蓉	早稲田大学 商学学術院

2. 都道府県の医療資源・労働環境と健康診断受診行動の関係57

研究分担者 川村顕 公立大学法人神奈川県立保健福祉大学・

	大学院ヘルスイノベーション研究科/ 早稲田大学 政治経済学術院 (Joint Appointment)	
研究代表者 野口晴子	早稲田大学 政治経済学術院	
研究協力者 及川雅斗	早稲田大学 教育・総合科学学術院	
3. 労働市場における人手不足感の高まりが二次健康診断の未受診に与える影響.....72		
研究分担者 花岡智恵	東洋大学 経済学部	
4. 生活習慣病の発症と密接に関連する要介護状況に対する自治体向けアプリの開発.....80		
研究分担者 川村顕	公立大学法人神奈川県立保健福祉大学・ 大学院ヘルスイノベーション研究科/ 早稲田大学 政治経済学術院 (Joint Appointment)	
研究代表者 野口晴子	早稲田大学 政治経済学術院	
研究協力者 方 雪敏	公立大学法人神奈川県立保健福祉大学・ 大学院ヘルスイノベーション研究科	
研究成果の刊行に関する一覧表142		